北アメリカ州

名前

問1　アメリカ合衆国の国土面積約9834千平方キロメートルに対し、農用地面積が4059千平方キロメートルであるという統計データに基づき、同国の土地利用の特徴を説明した文として最も適切なものを選択してください。（2021年 埼玉県公立入試 類似）

1. 環境保護のために森林面積が優先され、農用地の割合は10%以下に制限されている
2. 耕地や牧場・牧草地を合わせた農用地が国土の3分の1を超えており、大規模な農業が行われている
3. 国土の半分以上が牧場・牧草地であり、耕地面積は極めてわずかである
4. 山地が多いため農用地として利用できるのは国土の3分の1以下である

問2　アメリカ合衆国のサンフランシスコ郊外に位置し、多くの情報通信技術（ICT）関連企業や研究機関が集積している先端技術産業の拠点を何と呼びますか。（2025年 徳島県公立入試 類似）

1. ピアモント
2. ラストベルト
3. サンベルト
4. シリコンバレー

問3　日本・アメリカ合衆国・中国・韓国の4か国を対象とした高校生のインターネット利用状況の調査において、アメリカ合衆国の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、ここでの「友人」とは、インターネット上のみのつきあいで、実際に会ったことのない人を指すものとします。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 1日の利用時間が6時間以上の生徒は全体の半数を超えているが、ネット上のみの友人を持つ生徒の割合は4か国中で最も低い。
2. 4時間以上の長時間利用者は全体の1割程度にとどまるが、オンラインゲームを通じて100人以上の友人と交流を持つ生徒が過半数に達している。
3. インターネットの利用時間は日本や韓国よりも短く、SNSの利用目的は学校の課題解決や学習活動に特化している。
4. 1日の利用時間が4時間以上の生徒が全体の30%を超えており、ネット上のみの友人が50人以上いる割合も20%を超えている。

問4　アメリカ合衆国において、1970年代以降、北緯37度以南の地域で先端技術産業や情報技術（IT）産業が急速に発達した背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2015年 岐阜県公立入試 類似）

1. 西部の山岳地帯に眠る豊富な石炭や鉄鉱石を活用し、伝統的な重工業の再興に成功したため。
2. ミシシッピ川下流域において、綿花栽培の機械化によって余った労働力をすべて自動車産業に投入したため。
3. 五大湖周辺の冷涼な気候を活かし、精密機械工業から大規模な酪農へと産業転換を図ったため。
4. 温暖な気候、安価で豊富な労働力、広大な工業用地などの条件が整っていたため。

問5　北半球に位置するある国について、世界の鉱産資源の統計において銀の産出量が世界有数であり、かつてスペインの植民地であった歴史から、住民の多くがキリスト教を信仰しているという特徴を持つ国はどこですか。（2023年 滋賀県公立入試 類似）

1. メキシコ
2. ブラジル
3. フィリピン
4. ペルー

問6　アメリカ合衆国において、北緯37度付近より南に位置し、1970年代以降にICT産業（情報通信技術産業）や宇宙産業などの先端技術産業が急速に発展した温暖な地域を何と呼びますか。（2024年 大阪府公立入試 類似）

1. サンベルト
2. グレートプレーンズ
3. シリコンバレー
4. スノーベルト

問7　アメリカ合衆国の穀物輸送において、ミシシッピ川などの内陸水路が多用される主な理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 石川県公立入試 類似）

1. 鉄道やトラックによる輸送に比べて、一度に大量の物資を低コストで輸送できるため
2. 航空機による輸送に比べて、目的地までの到達時間が非常に短く済むため
3. 中央平原から太平洋沿岸の港へ向かう最短の輸送ルートとなっているため
4. 農産物の鮮度を保つために、水冷機能を持った特殊な船で運ぶ必要があるため

問8　北アメリカ州の工業地域のうち、デトロイトを中心とする五大湖周辺で自動車産業が高度に発達した理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）

1. シリコンバレーに近い立地を活かし、IT技術を駆使した電気自動車の開発が建国当初から盛んだったため。
2. 周辺で採掘される石炭や鉄鉱石などの鉱産資源を利用し、鋼鉄の製造から製品の組み立てまでを一貫して行いやすかったため。
3. サンベルトと呼ばれる新興工業地域に含まれ、温暖な気候と安価な労働力を求めて企業が集中したため。
4. 太平洋に面しており、日本などのアジア諸国から輸入した部品を加工・組み立てるのに便利な港湾機能を持っていたため。

問9　アメリカ合衆国南部の産業発展の背景には、自然環境や社会的な要因が深く関わっています。この地域の産業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）

1. 中国のような経済特区を設けることで、税金を免除された外国企業が独占的に開発を行った。
2. ハリケーンなどの自然災害のリスクはあるが、安価な労働力や広大な土地を求めて先端技術産業が進出した。
3. 白豪主義による人種隔離政策を廃止したことで、世界中から高度な技術を持つ技術者が集まった。
4. 国際分業を避けるために、国内ですべての原材料を供給できる重工業地帯を南部に建設した。

問10　アメリカ合衆国に世界的な企業の本社が集まり、世界経済に強い影響力を持っている背景として、最も関連の深い記述はどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 18世紀の建国以来、外国との貿易を一切行わない鎖国政策を続けてきたことで国内産業を独自に発展させた。
2. 北アメリカ大陸の南端に位置し、南極大陸との貿易の拠点として繁栄した歴史がある。
3. 政府がすべての産業を国営化し、競争を排除することで特定の巨大企業のみを保護し続けた。
4. 高度な情報通信技術（ICT）の発達や、世界各地から優秀な人材が集まる多様性の高い社会環境がある。

問11　北アメリカ大陸の西海岸、サンフランシスコ周辺の地域では、世界の経済や生活に大きな影響を与える産業が発達しています。この地域の産業的特徴について述べた文として、最も適切なものを選択しなさい。（2024年 奈良県公立入試 類似）

1. 情報通信技術（ICT）に関連する企業や研究機関が集積し、先端技術産業の中心となっている。
2. 北緯37度以南の温暖な気候を背景に、航空宇宙産業や石油化学工業が急速に成長した。
3. 五大湖周辺に位置し、自動車産業の集積によって世界最大の工業地帯として発展した。
4. 豊富な石炭と鉄鉱石を利用した鉄鋼業が古くから発展し、伝統的な重工業地域を形成している。

問12　アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置する温暖な地域では、1970年代以降に航空宇宙産業やコンピュータ関連などの先端技術産業が急速に発達しました。この地域を何と呼びますか。（2019年 大分県公立入試 類似）

1. ラストベルト
2. スノーベルト
3. サンベルト
4. シリコンバレー

答え合わせ・解説

問1	答え 2 耕地や牧場・牧草地を合わせた農用地が国土の3分の1を超えており、大規模な農業が行われている	アメリカ合衆国の農用地面積（約4059千平方キロメートル）を国土面積（約9834千平方キロメートル）で割ると、約41%となり、国土の3分の1を大きく上回る広大な面積が農業に充てられていることがわかります。適地適作に基づき、東部から中央部にかけての肥沃な平原での耕作や、西部での広大な放牧など、地形や気候に応じた効率的かつ大規模な土地利用がなされています。
問2	答え 4 シリコンバレー	サンフランシスコの南に位置するシリコンバレーには、多くのICT関連企業が集まっています。北緯37度以南の温暖な地域であるサンベルトの一部としても知られています。
問3	答え 4 1日の利用時間が4時間以上の生徒が全体の30%を超えており、ネット上のみの友人が50人以上いる割合も20%を超えている。	現代の情報化社会において、アメリカ合衆国の高校生は他国と比較してインターネットを長時間利用する傾向が顕著です。具体的には、「6時間以上（17.5%）」と「4時間以上6時間未満（15.1%）」を合わせると、1日4時間以上利用する生徒が3割を超えています。また、人間関係の面でも、ネット上のみの知人が「50〜99人」と「100人以上」を合わせた割合が2割を超えており、オンラインでのコミュニケーションが活発であることがわかります。
問4	答え 4 温暖な気候、安価で豊富な労働力、広大な工業用地などの条件が整っていたため。	アメリカ合衆国では、1970年代以降、産業の中心が北東部の五大湖周辺から南部の「サンベルト」と呼ばれる地域へと移行しました。この地域は北緯37度以南に位置し、気候が温暖であること、広い土地が確保しやすいこと、さらに労働力が豊富であったことなどから、航空宇宙産業やエレクトロニクスなどの先端技術産業の工場や研究所が数多く進出しました。
問5	答え 1 メキシコ	メキシコは北アメリカ大陸に位置する北半球の国であり、16世紀からスペインの植民地となった背景から、現在もスペイン語やキリスト教（カトリック）が深く根付いています。銀の生産量は世界でもトップクラスです。選択肢のうち、ペルーは銀の産出が多いですが南半球に位置し、ブラジルはかつてポルトガルの植民地でした。フィリピンはアジアの国であり、銀の主要な産出国としての文脈には当てはまりません。
問6	答え 1 サンベルト	北緯37度以南の地域は日照時間が長く温暖な気候に恵まれていることから、この名称で呼ばれます。かつて工業の中心だった北東部の「スノーベルト」に対し、広大な土地や安価な労働力を背景に、新しい産業が集積するようになりました。
問7	答え 1 鉄道やトラックによる輸送に比べて、一度に大量の物資を低コストで輸送できるため	トウモロコシや大豆といった農産物は、製品の重量に対する価格が比較的低いため、輸送コストをいかに抑えるかが国際市場での価格競争力に直結します。内陸水路を利用した船舶輸送は、鉄道やトラックに比べて速度は遅いものの、大量輸送（バルク輸送）に適しており、単位重量あたりの輸送費を最も安く抑えられるという経済的な利点があります。
問8	答え 2 周辺で採掘される石炭や鉄鉱石などの鉱産資源を利用し、鋼鉄の製造から製品の組み立てまでを一貫して行いやすかったため。	デトロイトは、五大湖という水上交通の要所に位置しており、近隣のアパラチア炭田から得られる石炭や、スペリオル湖周辺の鉄鉱石を安価に集めることができた。この原料供給の容易さが、重量のある鉄を多用する自動車製造の爆発的な発展を支えた。なお、サンベルトは北緯37度以南の地域を指すため、五大湖周辺の工業地帯とは異なる。
問9	答え 2 ハリケーンなどの自然災害のリスクはあるが、安価な労働力や広大な土地を求めて先端技術産業が進出した。	アメリカ南部はメキシコ湾沿岸などでハリケーンの被害を受けやすいという自然環境上の課題がありますが、冬の暖かさや低い地価、メキシコなどからの移民による豊富な労働力、さらに労働組合の力が弱く賃金が比較的抑制されていたことなどが企業にとってメリットとなり、先端技術産業の進出が進みました。これにより、以前は綿花栽培などの農業が中心だった地域が、高度な工業地帯へと変貌しました。
問10	答え 4 高度な情報通信技術（ICT）の発達や、世界各地から優秀な人材が集まる多様性の高い社会環境がある。	アメリカ合衆国には、シリコンバレーに代表されるような、技術革新を支える研究機関や企業が密集する地域が存在します。移民を多く受け入れてきた歴史から、世界中から意欲の高い人材が流入し、新しい産業やサービスが生み出されやすい環境が整っています。
問11	答え 1 情報通信技術（ICT）に関連する企業や研究機関が集積し、先端技術産業の中心となっている。	シリコンバレーと呼ばれるこの地域は、スタンフォード大学などの研究機関と密接に連携し、知識集約型の産業が発達しているのが特徴です。選択肢にある「サンベルト」はアメリカ南部の北緯37度以南の地域を指し、シリコンバレーはその一部に含まれることもありますが、より特定のICT集積地を指す場合はこの説明が最適です。
問12	答え 3 サンベルト	北緯37度を境界として、アメリカ合衆国の南部に広がる地域を指します。温暖な気候、安価な労働力、広大な土地などを背景に、従来の重工業中心の北東部（スノーベルト）に代わって、航空宇宙や電子機器などの先端技術産業（ハイテク産業）の拠点として成長しました。